

幼児の教育

総目次

第四十五卷
昭和二一年
第五十二卷
昭和二八年

第四十五卷 (昭和二十一年)

愛知保育界の意気..... 浅野寿美子

彙報

教育刷新委員会

日本保育研究会の活動

大阪府私立幼稚園連盟講習会

仏教保育協会講習会

日本幼稚園協会講習会

キンダーブックの復刊

私信..... 倉橋生

会から

第二号

民主的性格の方向づけ..... 倉橋惣三
玩具手技「ぶらんこ」..... 及川ふみ
保育者の新しいノート..... S K 生

米国教育使節団報告書中の幼児教育に関する提言と
学校教育の下への延長..... 倉橋惣三

子どもに與へる神話に就て..... 竹田俊雄
保母養成に関する意見..... 右森延男

玩具についての協議会の成立..... 副島ハマ
保育刷新方策(案)..... 森脇要

アメリカの幼稚教育

アメリカに見る..... 坂西志保
アメリカの幼稚園見学..... 功刀よし子

再建の保育界

東京都内保育施設の概況..... 愛育研究所教養部

保母は何を望むか……………副島ハマ

乳幼児保育の整備拡充に関する建議……………日本保育研究会

保育の実際

民主的性格の方向づけ……………倉橋惣三

秋晴の音楽……………菊池ふじの

戸外遊び……………上遠文子

保育者の新しいノート……………SK生

彙報

日本教育会保育専門部会

体育施設計畫協議会

三井鉱山部保育講習会

日本児童学会例会

日本童話協会の再発足

会から

第三号

幼児保護と幼児教育……………倉橋惣三

保育問題の現在及び将来……………三木安正

アメリカの幼稚園に愛児を通はせて

晩秋の観察……………吉田とみ

保育の実際

民主的性格の方向づけ(二)……………倉橋惣三

遊戯くる／＼まはる……………戸倉ハル

再建の保育界……………

東京都保育所の復興……………秋田美子

金焼に新しく生まれる保育……………林成子

保育者の新しいノート……………SK生

彙報

新童話教育講習会

民主保育連盟創立

保育芸能会

東京都私立幼稚園協会の創立

第四十六巻(昭和二十二年)

現代かなづかい

会より

第二号

第一号

新しい心 倉橋惣三

幼児の科学教育 堀七藏

これからの童話材の取扱い 内山憲尚

玩具の今後 山田徳兵衛

幼児と冬 内藤寿七郎

保育の実際

シーソー 及川ふみ

子どもとかけつ 岡崎修子

再建の保育界 岩崎修子

千葉県保育界だより 土屋真砂子

母と語る(一) 牛島義友

講座 附録

個性の心理と指導 会から

やわらかい心 倉橋惣三

幼児皆保育のために 小川正通

個性保育 森田清

終戦後の幼児の特質 竹田俊雄

保育の実際 及川ふみ

幼稚園の新学期 及川ふみ

保護者として近頃おもうこと 増子とし

母と語る(二) 倉橋惣三

保育者の新しいノート(四) S.K.生

講座 附録

個性の心理と指導(二) 牛島義友

第三号

まごころ……………倉橋惣三

現代幼稚園教育の発達……………ヘレン・ヘファーナン

楽しい幼稚園の構想……………井手達郎

からだで味わう音楽……………井上武士

幼児保育に関する新しい法律案……………副島ハマ

保育の実際

遊び「「もんのまえ」……………戸倉橋惣三

母と語る（三）……………倉橋惣三

保育者の新しいノート（五）……………S·K·生

会から
講座……………廣瀬興

病気のくせ……………廣瀬興

第 四 号

詩心……………倉橋惣三

樂園の再興……………坂元彦太郎

ことばで育てる……………石井庄司

保育の実際

話させるまでのいとべち……………上沢謙二

遊戯「六月」……………戸倉ハル

幼児保育施設の整備拡充に関する建議案……………戸倉ハル

教育基本法及び学校教育法の掲載に添えて……………編集者

保育者の新しいノート（六）……………S·K·生

会から

附録

教育基本法

学校教育法

第五号

幼児保育者と教養……………倉橋惣三

子どもの生活の観方……………山下俊郎

学校教育法に幼稚園が規定せられるまで……………中谷千蔵

保育の実際

遊び「うみ」……………戸倉ハル

母の知識

二歳から五歳まで……………巴陵宣祐

保育の味……………倉橋惣三

保育者の新しいノート (七)	S · K · 生	幼児向きの音楽	井 上 武 士
学校教育法における幼稚園 (一)	倉 橋 惣 三	学校教育法施行規則解説 (二)	笠原謙二郎
一、新しくなった幼稚園 (教育基本法から)		秋に行われてよい観察遊び	堀 蔵 七
二、学校教育法における幼稚園の目的 (上)		秋の保育	
第六号			
休養	倉 橋 惣 三	秋の保育計画	吉 田 と み
教育に於ける自由と指導	吉 田 昇	遊戯『山のともだち』	戸 倉 ハ ル
談話の偏重に就て	内 山 憲 尚	保育者の新しいノート (九)	S · K · 生
学校教育法施行規則幼稚園の部解説	笠 原 謙 二 郎	講座	倉 橋 惣 三
母と語る (五)	倉 橋 惣 三	学校教育法における幼稚園 (三)	倉 橋 惣 三
幼稚園教員認定講習会に就いて	編 集 部	五、学校教育法における幼稚園の目標 (中)	
保育者の新しいノート (八)	S · K · 生		
講座			
学校教育法における幼稚園 (二)	倉 橋 惣 三	気がつく、手が届く、行き渡る	倉 橋 惣 三
三、学校教育法における幼稚園の目的 (下)		社会的活動能力検査	
四、学校教育法における保育の目標 (一)		「言葉の使い方を正しく導く」とは何か	牛 島 義 友
母と語る (六)		新しい方向への保育研究録	松 石 治 子
保育者の新しいノート (一〇)	S · K · 生	母と語る (六)	倉 橋 惣 三
講座		保育者の新しいノート (一〇)	
教育の絶対境	倉 橋 惣 三		
图画工作教育雑感	倉 橋 惣 三		
第七号			
学校教育法における幼稚園 (四)	倉 橋 惣 三		

学校教育法に於ける幼稚園の目標（下）

（四）幼稚園保育目標の四と五

会から

第九号

保育界
全国保育大会

和と力を求めて

冬の計画
上遠文子

幼児教育者とユーモア……………倉橋惣三

幼児童話の発展……………波多野完治

東京都保育連合会
京都保育連盟

科学・生活・教育……………木場一夫

地上の花……………根岸草笛

和講話

幼児の生活の場としての幼稚園……………倉橋惣三

会から

運動会……………岡崎修子

講座……………倉橋惣三

幼稚園の生活形態……………倉橋惣三

会から

第十号

冬の計画
上遠文子

保育界に於て記念すべき昭和二十二年……………倉橋惣三

保育所と幼稚園……………松崎芳伸

野外保育における保健に就て……………平井信義

保育の実際

第四号

幼稚園を実證するもの（時言）

樂園の新生……………坂元彦太郎

英詩に見る子供の姿（四）……………松原至大

乳幼児栄養とカルシウム……………森

幼児のすきな春から夏の生物……………堀

保育の実際……………藏七

実際興味と主題による遊戲指導……………岡崎修子

幼児と語る心……………大塚喜一

新入園児を迎える心……………倉橋惣三

講習会予告……………高崎能樹

会から……………小林宗作

第五号

今日の家庭（時言）

幼児の宗教教育……………高崎能樹

英詩に見る子供の姿（五）……………松原至大

リズムと教育……………小林宗作

我が国近世の幼児教育……………山村貞雄

我が国近世の幼児教育……………山村貞雄

特別講話

盲聾啞児教育の過去と現在

—ヘレン・ケラーの教育過程を中心として—川本宇之介

講習会予告

会から

第六号

全日本保育大会（時言）

幼児保育の芸術性……………倉橋惣三

英詩に見る子供の姿（六）……………松原至大

リズムと教育（二）……………小林宗作

近世の幼児教育（二）……………山村貞雄

保育の実際……………及川ふみ

講話

母の心理（二）……………牛島義友

会から……………牛島義友

第七号

ヒューマニズム断片……………勝部真長

英詩に見る子供の姿（七）……………松原至大

幼児ばなしと赤ちゃんばなし 上 沢謙二
導いてくれた子供達 上 沢謙二

保育の祭典 内山憲尚
全国保育連合会 内山憲尚

講 話

母の心理 (二) 牛島義友
会から

第 八 号

何よりもはつきりした話しかたを 鈎本久春

幼児の積極的保健教育 広瀬興

リズム遊び 副島ハマ

製作の指導 吉田とみ子

全国保育連合会長に推されて 倉橋惣三

こどもらといっしょに秋を歩く 倉橋惣三

教育委員会法への理解と関心 記者

講 話

母の心理 (三) 牛島義友
会から

会からお願い

第 九 号

児童観について 波多野完治
幼児の積極的健康保育 広瀬興

「おやつ」の意義と幼稚園に於ける実施成績 平井信義
サリバン女史に学ぶ 内山憲尚

保育の実際

遊戯指導の経験 岡崎修子

講 話

母の心理 (四) 牛島義友
会から

第 十 号

絵本のことば 右井庄司

おやつの意義と幼稚園における実施成績 (一) 平井信義
母の講座について 村山貞雄

幼稚園における一部保育の実際 徳良貞代
読書推薦 倉橋惣三

こどもらといっしょにひなたを楽しむ 倉橋惣三

講　　話

保育案と生活計画

倉　橋　惣　三

第四十八巻（昭和二十四年）

フレーベル館前社長発田栄蔵氏の逝去を悼む

倉　橋　惣　三

第一　号

本年の保育界の展望（年頭語）

（

）

井　本　農　一

幼児教育断想

（

）

山　村　き　よ

分園保育の実態調査

（

）

青　柳　義　智　代

東京都私立幼稚園協会の現状

（

）

（

保育界報

全国保育連合会建議案

関西連合保育会建議案

第一回日本保育学会

東京都保育連合会

こどもらといつしょにお正月を迎える

（

）

（

講　　話

幼児の心理的発達（一）

（

）

（

会から

山　下　俊　郎

倉　橋　惣　三

第二・三号

特集・日本保育学会第一回大会研究発表

日時・昭和二十二年十一月二十一日午前九時半

場所・東京女子高等師範学校附属幼稚園

幼稚学校における両親教育…………愛育研究所 村山貞雄

小児期に於ける急性伝染病の罹病時期・

罹病年齢について…………日本女子大学児童研究所 大長竹晶子

幼児と絵画…………久保貞次郎

幼児の『時』の観念と童話について

…………東京高等保育学校 内山憲尚

幼児の睡眠の実態について…………愛育研究所 平井信義

幼児の遊びについて…………愛育研究所 竹田俊雄

年少児保育の方法的問題…………東京都児童課 鈴木とく

「保育要領」批判…………奈良女子高等師範学校 小川正通

都市と農村児童の性格発達の研究

保母の問題…………日本女子大児童研究所 児玉省

女学生の保母觀…………厚生省保育課 副島ハマ

幼児の心理的発達(一)…………山下俊郎

附録

シンポジウム 幼児の教育年齢の問題 (倉橋・三木・吉見)
(山下・斎藤・城戸)

記録

日本保育学会記事
日本保育学会会則

総司令部ハイディ女史のメッセージ

日本保育学会からアメリカ児童教育協会へのメッセージ

会から

第四号

民主主義的性格の教師…………倉橋惣三

保育効果に関する研究…………山下俊郎

幼児の性行と発達の記録項目の諸案…………編集部

児童福祉法と保育所…………副島ハマ

読書推薦

○石川謙氏著「我が国における児童観の発達」

○鈴木治太郎氏著「実際的個別的智能測定法」

こどもの日…………「子どもの日」中央協議会
子どもらといっしょに新しくなる…………倉橋惣三

会から

第五号

教員養成制度の改革について……………上野芳太郎

全国師範学校附属幼稚園主事会議

幼児の絵の指導者……………久保貞次郎

春の旅……………及川ふみ

附録

幼児の心理的発達（三）……………山下俊郎

会から

第六号

製作の教育的価値……………副島ハマ

幼児の文字に対する関心……………村上米子

幼児の性格に及ぼす諸条件に関する一調査……………和田典子

三歳児の保育小感……………土屋真砂子

講話

幼児的心理的発達（四）……………山下俊郎

記録

第一回九州保育大会記録
第二回関東保育協議大会

会から

第七・八号

特集・日本保育学会第二回大会研究発表

日時・昭和二十四年五月二十九日午前九時半
場所・東京女子高等師範学校附属幼稚園

愛育研究所 平井信義 均

櫻の寒幼稚園 榎葉勇

愛育研究所 平井信義 均

日本女子大学児童研究所 児玉佐々木

レクリエーション研究所 相場均

久保貞次郎

愛育研究所 村山貞雄

竹田俊雄

（坂元彦太郎・山下俊郎・上村哲弥）

記 錄

日本保育学会記事

児童交通事故防止についての建議

アメリカ児童教育協会からのメッセージ
会から

第九号

和の教育	倉橋惣三
保育要領に於る「お詫」の解釈	内山憲尚
フレーベル著「リナは如何にして読み書きを学ぶか」(一)	庄司雅子
第三回全国保育大会の記	全国保育連合会
坂元彥太郎君を送る	倉橋惣三
子供讃歌	倉橋惣三
全国保育制定「保育歌」(歌詞並曲譜)	倉橋惣三
講話・幼児の心理的發達(五)	山下俊郎

記 錄

第三回全国保育大会
全国保育連合会昭和二十四年度総会
保育歌の新制定

日本幼稚園協会保育講習会

官庁公示連絡事項

資格のない先生と新免許状

教育用品の物品税免除
会から

第十号

和を好む心	倉橋惣三
法的に見た幼稚園の姿	玉越三朗
二通の手紙	平井信義
幼児研究の進め方	松村康平
フレーベル著「リナ」は如何にして読み書きを学ぶか(二)	庄司雅子
子供讃歌	庄司雅子
講話・幼児の心理的發達(六)	山下俊郎

記 錄

厚生省主催・保母指導者講習会
全国幼稚園教員養成所長会議
官庁公示連絡事項

無認可幼稚園の取扱いについて

幼稚園設置についての疑義

ユニセフからの始めての物質
会から

第十ー号

- | | | | |
|-------------|--------------------------|---|---|
| 和の理想 | 法的に見た幼稚園の姿（一） | 玉 | 倉 |
| 幼児研究の仕方 | フレーベル著「リナ」は如何にして読み書きを学ぶか | 越 | 橋 |
| 子供讃歌 | 保育関係文献解説（一） | 三 | 惣 |
| 保育関係文献解説（二） | 統計にあらはれた幼稚園の現状 | 郎 | 三 |
| 保育関係文献解説（三） | 子供讃歌（四） | 竹 | 田 |
| 保育関係文献解説（四） | （講話）幼児の心理的発達（七） | 倉 | 橋 |
| 保育関係文献解説（五） | | 山 | 惣 |
| 保育関係文献解説（六） | | 下 | 三 |
| 保育関係文献解説（七） | | 俊 | 郎 |
| 保育関係文献解説（八） | | 雄 | |

- 記 錄
- | | |
|----------|-----------------|
| 官庁公示連絡事項 | 第三回関西運合保育会研究協議会 |
| 官庁公示連絡事項 | 中国保育会発会 |
| 官庁公示連絡事項 | 福井県保育連盟大会 |

ユニセフ寄贈ミルクによる保育所給食の実施について
全国保育連合会制定保育歌・歌詞曲譜（訂正版）

会から

第十二号

- | | | |
|--------------------------|---------------|---|
| 和の教育者 | 法的に見た幼稚園の姿（一） | 倉 |
| フレーベル著「リナ」は如何にして読み書きを学ぶか | （四） | 玉 |
| 保育関係文献解説（一） | （二） | 越 |
| 統計にあらはれた幼稚園の現状 | （三） | 三 |
| 子供讃歌（四） | （五） | 郎 |
| （講話）幼児の心理的発達（七） | （六） | 竹 |
| | | 倉 |
| | | 山 |
| | | 下 |
| | | 俊 |
| | | 雄 |

- 記 錄
- | | |
|----------|------------------|
| 官庁公示連絡事項 | 幼稚園設置基準に対する協議会 |
| 官庁公示連絡事項 | 教育における宗教の取扱ひについて |
| 官庁公示連絡事項 | 会から |

第四十九巻（昭和二十五年）

会から

第二号

- カリキュラム論の立場 吉田昇
 遊戲治療の諸問題について 相場均
 保育の広い視野 副島ハマ

- 新らしい保育 岩島均
 フレーベル著「リナは如何にして読み書きを学ぶか」(六) 荘司雅子
 幼稚園舎構造の一考察 荘司雅子

- 講話 幼児の心理的発達(八) 守安了
 山下俊郎

記録

- 幼稚園教育課程・幼児指導要録協議会 荘司雅子
 私学審議会の発足と「全私幼連」の運動 荘司雅子
 群馬県保育連合会総会 荘司雅子

記録

幼稚園教育課程幼児指導要録協議会

官庁公示連絡事項

私立学校法公布さる

教育用関係用品の物品税減免について

- 児童福祉施設最低基準の特例について（厚生省）
 幼稚園教育過程研究協議会開催について（文部省）
 会から

官庁公示連絡事項

第三号

先生方の休養	倉橋惣三
性格形成論	波根治郎
戸外保育と日光	平井信義
年中行事と保育	内山憲尚
保育における生活はなし	上澤謙二
子供歌舞（六）	倉橋惣三
東京都保育連合会のカリキュラム立案に当つて	松石治子
講話 幼児の心理的発達（九）	山下俊郎
記 錄	

CIEやイデー女史都内幼稚園を視察

官庁公示連絡事項	
児童福祉法による措置等のため支出する費用の限度（厚生省）	
国立幼稚園教員の採用について（文部省）	
会から	

季節の花や葉っぱや茎でつくるおもちゃ（一） 滝田要吉
街の片すみの幼児教育にも夢はある……………鈴木とく

伊豆山童園記 中田保
我園の再建築 浅野寿美子
子供歌舞（七） 倉橋惣三

講話 幼児の心理的発達（一〇） 山下俊郎
記 錄

保育所運営及び指導要領（案）作成懇談会	
第二回全国保母養成所長会	

官庁公示連絡事項

幼稚園教員養成短期大学の誕生（文部省）	
昭和二十四年度幼稚園教員養成所修了者の措置について（文部省）	
ユニセフ寄贈物資による保育所給食範囲の拡張について（厚生省）	
会から	

第五号

先生の創意の尊重	倉橋惣三
性格の形成論（二）	波根治郎
保母養成についての雑感	秋田美子
わが国における保育法の伝統（近世一一）	山村貞雄

第四号

理想の保育都市	倉橋惣三
わが国における保育法の伝統（近世一一）	山村貞雄

季節の花や葉っぱや茎でつくるおもちゃ（二）…………滝

田要吉

第四回全国保育大会の開催要綱・提出協議題

保育関係文献解説（三）……………竹

田俊雄

倉橋惣三

子供歌舞（八）……………倉

橋惣三

講話 幼児の健康保育（二）……………平

井信義

倉橋惣三

子供歌舞（九）……………倉

橋惣三

講話 幼児の健康保育（一）……………山

下俊郎

倉橋惣三

記録

第三回関東地区保育協議会……………竹

田要吉

保育施設給食講習会開かる

第二回東海保育大会

記録

官庁公示連絡事項

短期大学第二回の認可（文部省）

国立大学における現職教員講座開設（文部省）

幼稚園・小学校研究集会打合会（文部省）

会から

官庁公示連絡事項

モデル保育所設定標準案成る（厚生省）

会から

保育講習会（予告）

会から

幼稚園教諭免許法認定講習会（予告）

会から

第六号

保育精神の団結……………倉

橋惣三

幼児教育と特殊教育……………倉

橋惣三

アメリカ童話から（一）……………倉

橋惣三

幼稚園獨詠……………倉

橋惣三

幼児をつれて見学（エクスカーション）……………倉

橋惣三

保育関係文献解説（五）……………倉

橋惣三

幼稚園教育の立遅れを救へ……………倉

橋惣三

第七号

先生方のマナー……………倉

橋惣三

保育所所感……………倉

橋惣三

田

津

守

真

大

原

至

大

寺

西

聴

學

田

本

杏

子

宮

田

俊

雄

竹

田

要

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

義

記 錄

講話 幼児の健康保育（三）……………平井信義

お茶の水奈良両女大で幼稚園教員養成を開始

埼玉県保連春季大会

記 錄

第二回東北保育連合大会

保母養成施設現況

幼稚園小学校研究集会

官庁公示連絡事項

幼稚園職員免許状授与資格の大枠拡張（文部省）

保母養成所教授要目研究協議会（厚生省）

会から

保育講習会（予告）

幼稚園教諭免許法認定講習会（予告）

第八号

保育連合の真義	倉橋惣三
幼児時代（一）	松村康平
幼稚園保育所におけるケース・ワーク（二）	森脇要
アメリカ童話から（三）	右井哲夫
あさひで	相場均
誌上相談室	相場均
子供讃歌（一）	倉橋惣三
町や村に幼稚園の増設を	

第九号

幼児の音楽的発達	山下俊郎
新教育における指導について（一）	玉越三朗
幼児時代（二）	松村康平
幼稚園保育所におけるケース・ワーク（三）	森脇要
幼稚園小学校研究集会参加報告（一）	小山田幾子
講話 幼児の健康保育（四）	平井信義
記 錄	

日本保育学会記事

幼稚園関係者懇談会

ことものレクリエーション指導講習会

官庁公示連絡事項

幼稚園教諭免許法認定講習会（公告）

幼稚園の幼児指導要録について（文部省）

会から

保育講習会（公告）

幼稚園教諭免許法認定講習会（公告）

第十号

朝の心	倉橋惣三
アメリカ童話から（四）	松原至大
新教育における指導について（一）	玉越三朗
母の育児態度について（二）	和田豊子
第四回全国保育大会を終えて	内山憲尚・岡田栄資
幼稚園小学校研究集会参加報告（一）	山村きよ
子供讃歌（一二）	倉橋惣三
講話 幼児の健康保育（五）	平井信義

記録

文部省科学奨励金受賞者の発表

全国々立大学附属幼稚園主事協議会

長崎県保育会総会並に保育講習会

官庁公示連絡事項

免許法施行法第七条の期間延長（文部省）

昭和二十五年栄養士試験施行要領（厚生省）

会から

第十一号

幼稚園保育所の新しい教師	小林典子
母の育児態度について（二）	和田久
カリキュラム論	鈴木信政
アメリカ童話から（五）	松原至大
幼稚園小学校研究集会参加報告（二）	徳久
福岡大会記	秋田美子
子供讃歌（一三）	倉橋惣三
講話 幼児の健康保育（六）	平井信義

記録

全国仏教保育大会
幼稚園小学校研究集会（北海道ブロック）
保母指導者協議会

会から

幼児の教育第四十九巻総目録
会から

第十二号

第二次アメリカ教育使節団の報告中

幼児教育に関する提言について……………倉橋惣三

第二次アメリカ教育使節団へ保育会からの要望

健康と保育……………波根治郎

お話のおはなし……………上内

法燈を高く掲げて……………山原至大

アメリカ童話から（六）……………松原至大

北海道ワーケーションに参加して……………山村憲尚二

子供讃歌（一四）……………倉橋惣三

認められた幼稚園の先生……………平井信義

講話 幼児の健康保育（七）……………平井信義

記 錄

保育所運営要領刊行

教育指導者講習（I.F.E.L.）の実施

第四回関西連合保育会研究協議会

官庁公示連絡事項

学校教育法施行規則の一部改正について（文部省）

第五十卷 (昭和二十六年)

第一号

表紙	脇田和
本誌が第五十巻に入るに当つて	日本幼稚園協会
幼児の性格教育	吉田昇
保育鼎談	波多野完治
アメリカ童話から(七)	松原至
よき幼稚園	倉橋惣三
幼児のリズム指導	戸倉ハル
羽根さんと風さんのお話	大熊米子
幼児生活の記録についての研究	お茶の水女子大学幼稚園

記録

第一回全国国立幼稚園長会協議会	
官庁公示連絡事項	
昭和二十六年度文部省科学研究奨励交付金について	
学校における「文化の日」その他国民の祝日の行事について	

会から

第二号

表紙	脇田和
等二次アメリカ教育使節団の報告中	
就学前教育に関する提言に就て	倉橋惣三
幼稚園の現況について	玉越三朗
よき幼稚園(二)	及川ふみ
アメリカ童話から(八)	松原至
ぼうけん・びこちやんのおはなし	美知子
幼児の社会性の発達の調査記録	渡辺俊枝
子供讃歌(一五)	倉橋惣三
講話 幼児の健康保育(八)	平井信義

記録

第六回幼稚園小学校研究集会(中国地区)	
第二回山静保育研究会	
教育指導者講習会(I.F.E.L.) 第一次幼稚園教育終了	
東京都公立幼稚園長会発足	
第一回全国国公立幼稚園長会協議会記録補遺	
会から	

第三号

- 表紙 脇田和
 幼稚園の三月 倉橋惣三
 幼児における描画の発達 山下俊郎
 よき幼稚園（三） 及川ふみ
 幼稚園の歌 作詞・倉橋惣三
 幼稚園のP.T.A. 作曲・小松耕輔
 カリキュラムはこうしてつくられる（一） 鈴木信政
 アメリカ童話から（九） 松原至大
 講話 幼児の健康保育（九） 平井信義
 幼稚園教員臨時養成所入学募集要項 お茶の水女子大学
 会から

第四号

- 表紙 脇田和
 新しい幼稚園の四月 倉橋惣三
 幼稚園P.T.A.協会の県組織 宮内孝
 アメリカ童話から（一〇） 松原至大
 私の記録から（一） 堀合文子
 都市幼稚園の保育の実際 東京都港区立西桜幼稚園
 会から

第五号

- 表紙 脇田和
 芽を愛する人 倉橋惣三
 カリキュラムはこうしてつくられる（一一） 鈴木信政
 幼稚園における指導要録について 玉越三朗
 幼稚園の幼児指導要録について（文部省） 脇田和
 記録
- 子供の日の歌 作詞・倉橋惣三
 幼稚園保育所の先生を語る 上沢謙二
 幼児の国際教育・「八にんの子ども」 平山秋田
 講話 幼児の健康保育（一〇） 平井橋惣三
 全国国公立幼稚園長協議会請願 平井信義
 会から

第六号

表紙	児童憲章の悲願	倉橋惣三
フレーベル百年記念特集	児童憲章とその精神	高島巖
フレーベル年譜	小学校入学前全幼児保育	松村康平
フレーベル百年記念特集号に序して	幼稚期の経験	小原武雄
日本に於けるフレーベル研究を顧る	園長学第一歩	玉越三朗
フレーベル教育学の根本問題	第四回全国保育大会開催要綱	平井信義
フレーベルの幼児教育論	講話 幼児の健康保育(十二)	平井信義
アメリカに於けるフレーベル運動	教育職員免許法同施行法の改正(文部省)	松村康平
フレーベルの生涯	会から	高島巖
フレーベル百年記念講演会予告	官庁公示連絡事項	倉橋惣三

記録

単位修得のお知らせ
会から
日本幼稚園協会

第七号

表紙	児童憲章の悲願	倉橋惣三
フレーベル百年記念講演会予告	児童憲章とその精神	高島巖
皇太后陛下の御崩御を悼み奉る	小学校入学前全幼児保育	松村康平

倉橋惣三

第八号

表紙	児童憲章の悲願	倉橋惣三
全保連仙台大会の盛会を祈る	保育の充実	倉橋惣三
保育の充実	夏の自然觀察	堀七藏
夏の自然觀察	アメリカ童話から(一)	松原至大

幼稚園保導研究議会記録（東京淡路幼稚園）

第四回関東保育協議大会記

フレーベル没後百年を記念する二つの催し

官庁公示連絡事項

附属幼稚園の名称変更（文部省）

単位修得のおし�らせ

日本幼稚園協会主催・保育講習会

お茶の水女子大学主催・幼稚園教員免許法認定講習会

会から

特集・日本保育学会第四回大会研究発表

日時・昭和二十六年五月一十七日午前九時

場所・お茶の水女子大学附属幼稚園

表紙……………脇田和

フレーベル百年祭記念第一特集

幼児の神経質に関する調査……………平井信義
幼児童話に於ける道徳觀……………内山憲尚
幼児の生活と童話教育について……………寺田豊子
保育知識のアチーヴメントテストについて……………森脇要
保育効果に関する一調査……………竹田俊雄

フレーベル遺跡巡礼の思い出……………倉橋惣三
新しいフレーベルの発見……………海後宗臣
フレーベルと現代教育の理念……………石山脩平
放送劇「幼稚園の父フレーベル」……………寺田太郎
放送劇「幼稚園の父フレーベル」聴観記……………倉橋惣三

第50巻（昭和26年）

保育医学の諸問題……………砂田恵一・深田英朗・相場均
保育歯科学の必要性を提唱する……………深田英朗・砂田恵一
乳歯むし歯の意義……………高橋勝哉
保母の健康に関する調査……………平井信義
幼児保育施設一元化問題共同研究報告……………山下俊郎
特別講演 アメリカの幼児教育……………小川正通
シンポジウム 保育施設と家庭及び学校（山下・鈴木・平井・武田）

記録

日本保育学会記事
会から

第十号

園長学第一歩（二二）	玉越三朗	幼児の教育相談の方法	村山貞雄
私の記録から（二二）	堀合文子	何を話すか	上沢謙二
講話 幼児の健康保育（十二）	平井信義	アメリカ童話から（一三）	松原至大
会から		沖縄的印象	牛島義友
表紙	脇田和	たのしいおしごと帖について	及川ふみ
独立心と世界心の教育	倉橋惣三	子供讃歌（一六）	倉橋惣三
数から見た幼児教育施設の現状	村上米子	講話 幼児の健康保育（一四）	平井信義
言葉に現われた幼児の情緒の一端	鈴木正子	幼児の教育第五〇巻総目録	
「婦人と子ども」創刊当時のこともと		会から	
其の頃の幼稚園の状況について	東基吉		
アメリカ童話から（一二）	松原至大		
私の記録から（三）	堀合文子		
第五回全国保育大会記	平井信義		
第二回全国国公立幼稚園長会記			
講話 幼児の健康保育（十三）	平井信義		
会から			
第十ニ号			
表紙	脇田和		
幼児の教育半世紀の辞	倉橋惣三		

第五十一卷（昭和二十七年）

常に親しく幼児に接する人々…………倉橋惣三

ヌース こころ温い湯ヶ原幼稚園…………及川ふみ

農村と都市の保育…………倉橋惣三

第一号

表紙……………中川紀元
すべての子供たちのために……………倉橋惣三

ヌース 肯定と否定……………山下俊郎

協力委員座談会

日本保育界発展のために考慮すべき重要諸問題

牛島・及川・斎藤・多田・波多野・山下・倉橋

就学前の数教育……………堀七藏

幼稚園の言語教育……………石井庄司

アメリカ童話から（一四）……………松原至大

子供讃歌（一七）……………倉橋惣三

講話 幼児の健康保育（一五）……………平井信義

会から

第二号

表紙……………中川紀元
中川紀元

表紙

農村幼児の保育（一）……………根岸草笛
都市幼児の保育……………清水桔梗

ソヴェートの就学前教育……………小川正通
アメリカ童話から（一五）……………松原至大
アメリカだより……………相場均

日教組第一回全国教育研究大会参加記……………山下俊郎
冬期における幼児の保健問題……………広瀬内孝興
絵本に関する調査について……………山下俊郎

官庁公示連絡事項

小学校学習指導要領社会科篇の改訂
会から

第三号

表紙……………中川紀元
保育の対象は幼児一人一人にある……………倉橋惣三
ヌース わた一貫目と鉄一貫目……………波多野完治

特集—I 幼稚園と小学校の連絡

第四号

幼稚園の立場から 横葉 勇 裁紙 中川紀元

保育者自省の好機 内山憲尚 倉橋惣三

ヌースある新聞記事から 多田鐵雄

評価の簡易基準及び評価の手引 鈴木信政

農村児童の保育(II) 根岸草笛

新入園児の保健 斎藤文雄

アメリカ童話から(一六) 松原至大

小児麻痺について(I) 多田富士雄

講話 幼児的心理(I) 波多野完治

第六回全国保育大会予告

幼稚園と保育所の先生を養成するについて

昭和二十七年度募集要綱一覧

会から

特集—II 幼稚園と保育所の先生養成の問題

幼稚園教諭養成の現状について 上野芳太郎

保母養成施設の現状 上村一

幼稚園と保育所の先生を養成するについて

昭和二十七年度募集要綱一覧

表紙 倉橋惣三 中川紀元

子供歌舞(一七) 倉橋惣三 中川紀元

アメリカだより(II) 相場均 倉橋惣三 中川紀元

会から 農村児童の保育(III) 牛島義友 中川紀元

変った幼児(I) 根岸草笛 中川紀元

会から

第五号

特集座談会

幼児問題を語る

吉見静江・大島文義・山村きよ・
青柳義智代・秋田美子・鈴木とく・倉橋惣三

ことしのわれらの保育大会
変った幼児(II) 倉橋惣三
幼児の遊びと保育計画(一) 村山貞雄
第三回全国国公立幼稚園長会要領

アメリカ通信(I)

飯沼てる
津守真治

芽

佐竹義輔

講話

幼児の心理(IV)

波多野完治

子供歌舞(一九)

倉橋惣三

第六回日本保育大会開催要綱

第一回全国保育事業大会案内

小児麻痺について(II)

多田富士雄

教育実際指導研究会

講話 幼児の心理(II)

波多野完治

官庁公示連絡事項

幼稚園の設置基準について
第六回全国保育大会予告

会から

第六号

表紙

中川紀元

中川紀元

幼児の自らもつものを

倉橋惣三

幼児の帰った後のしま

倉橋惣三

ヌースのびてくる力

斎藤文雄

夏期に於ける幼児健康上の注意

斎藤文雄

児童と文化

中山茂

幼児の性教育

中山茂

若い人の健康

中田定正

蜜蜂の世界から

中田定正

幼児保育者の教養

松村康平

京都の保育界

柳沢静子

第七号

表紙

中川紀元

幼稚園の帰った後のしま

倉橋惣三

夏期に於ける幼児健康上の注意

倉橋惣三

幼児の性教育

広瀬

どんな幼稚園がよい幼稚園でしようか(上)

広瀬

児童と文化

中川紀元

谷間におちた保母のうた

中川紀元

若い人の健康

岡田一次

アメリカ童話から(一七)

岡田一次

幼児保育者の教養

松原至大

京都の保育界

松原至大

個別指導について—記録法による— 国分順子

第五回関東保育研究会 高橋寿美夫

講話 幼児の心理(IV) 波多野完治

お茶の水女子大学主催幼稚園教員免許法認定講習会

日本幼稚園協会主催講習会

官庁公示連絡事項

幼稚園教育理解のために

日本幼稚園協会主催保育講習会

幼稚園教員免許法認定講習会

日本保育事業大会予告

日本幼稚園協会主催保育講習会

会から

第八号

表紙	中川 紀元
会員登録	中川 紀元
先生の読書期	中川 紀元
私の幼児教育研究の宿題	中川 紀元
疲労の生理と病理	重田 定正
幼児の宗教性をさぐる	上澤 謙二
幼児の絵画製作の種類(一)	副島 ハマ
自家中毒症	島藤 文雄
蟻と蜂の生活から	山谷 昌次
アメリカ童話から(一八)	松原 至大

第九号

モデル幼稚園候補校の指定
幼稚園基準について

会から

表紙 中川 紀元
我国の保育界 倉橋 惣三

九月の保育 堀合文子・鈴木とく
キンダーブックに浮世絵を入れたことについて 倉橋 惣三
私と浮世絵 山田 徳兵衛

特集・日本保育学会第五回大会研究発表

愛育研究所	竹田 俊雄
日本乳児教育研究所	砥上 種樹
愛育研究所	平井 信義
愛知学芸大学 鈴木 信政	峯親吉

保育医学研究所 深田英朗

神戸市立神戸幼稚園 中谷久子

保育医学研究会 梶原文子

大阪キリスト教短期大学聖愛幼稚園 小木曾光子

愛知学芸大学 水野久一郎

名古屋市立保育専門学校 珠川善子

千葉大学 宮内孝

高田幼稚教育研究会 坂本幸子

京都市児童院保育所 内山憲尚

東京高第保育学校 西本脩

頌宋短期大学 根岸草笛

シンポジウム 幼稚園と保育所をどう考えるか

表紙 山下俊郎・大島文義 筑紫孝一・副島ハマ・

小宮山主計・森脇要・小川正通 ゆきとゞかない人:

ヌース 考えてみましょう 及川ふみ

幼児の鎌と道徳教育 吉田昇

私のみてきたアメリカ教育 児玉省

保育所の家庭化的運営 鈴木豊藏

自由遊びの性格 平井信義

こどもの怪我の応急手当 宮内孝

自由遊びの性格 平井信義

こどもの怪我の応急手当 宮内孝

秋の賦 倉橋惣三

スース 育てる者の喜びと淋しさ 山下俊郎

いたずらっ子

私の幼児教育研究の宿題 (一) 三木安正

どんな幼稚園がよい幼稚園でしょうか (下) 小川正通

アメリカの幼児教育視察報告 安間公觀

名古屋市・愛知県の保育界 浅野寿美子

青いヴェール 松村康平・倉橋惣三

十月の保育 堀合文子・鈴木とく

アメリカ童話から (一九) 松原至大

楽しい幼稚園の給食 鹿野京子

アメリカ通信 (二) 津守真

会から

第十ー号

記録

会から

第十号

表紙

秋の賦

育てる者の喜びと淋しさ

山下俊郎

いたずらっ子

シンポジウム

幼稚園と保育所をどう考えるか

山下俊郎・大島文義 筑紫孝一・副島ハマ・

小宮山主計・森脇要・小川正通 ゆきとゞかない人:

ヌース 考えてみましょう 及川ふみ

幼児の鎌と道徳教育 吉田昇

私のみてきたアメリカ教育 児玉省

保育所の家庭化的運営 鈴木豊藏

自由遊びの性格 平井信義

こどもの怪我の応急手当 宮内孝

自由遊びの性格 平井信義

秋の賦 倉橋惣三

スース 育てる者の喜びと淋しさ 山下俊郎

いたずらっ子

十一月の保育 堀合文子・鈴木とく

アメリカ通信 (二) 津 守 真

折にふれて

第十二号

表紙	中川 紀元
冬を迎える	倉橋 惣三
ヌース P・T・Aとスライド	波多野完治
弱い子供を丈夫にする	内藤寿七郎
保育所における保母の健康管理について	珠川善子
幼児の遊びと保育計画 (二)	飯沼てるる
都会の幼児は日光を求める	松原至大
英語国民の一大宝庫 (マザー・グースについて)	徳久孝子
幼児の信仰教育に就て	高崎能樹
終戦前後の長崎保育界から	荒木嘉弘
報告 (二) たべものに關した話を創る子供	谷口和子
十二月の保育	堀合文子・鈴木とく
アメリカ通信 (四)	津守真
第五十一巻総目録	
折にふれて	

第五十二巻 (昭和二十八年)

第一号

表紙	三岸節子
日の丸の国旗	倉橋惣三
ヌース 仔馬の思い出	多田鐵雄
幼児とともに立ち	山下俊郎
問い合わせて	
日光と健康	重田定正
講話 生理慾望の教育 (一)	加藤常吉
変わること	松村康平
岡山県保育界の今昔	従野静江
たのしいおしごと (一)	及川ふみ
アメリカ童話から (一〇)	松原至大
一月の保育	堀合文子・鈴木とく

第二号

表紙……………希望と計画（二）

芽を愛する心……………倉橋惣三

ヌース ひとりひとりの保育……………斎藤文雄

特集 希望と計画（一）

先生方と童話の話方にについて語る……………樺葉勇

雪国の幼稚園……………藤沢うめ

雪国の保育所……………高森豊

第一回九州幼稚園連合大会を終りて……………鳥越正道

第二回全国仏教保育大会について……………加藤常吉

講話 生理慾望の教育（二）……………谷口和子

報告（三） 内気な子供……………松原至大

アメリカ童話から（二二）……………堀合文子・鈴木とく

二月の保育……………折にふれて

折にふれて

第三号

表紙……………三岸節子
幼稚園近感……………倉橋惣三
ヌース テスト雑感……………牛島義友

希望と計画（二）

幼児の神経質……………村山貞雄

ひなまつりとその飾り方……………山田徳兵衛

春の雑草……………佐々木尚友

小鳥を飼う楽しみ（二）……………高島春雄

たのしいおしごと（二）……………及川ふみ

アメリカ童話から（二二）……………松原至大

三月の保育……………堀合文子・鈴木とく

折にふれて

第四号

表紙……………三岸節子
希望と計画……………倉橋惣三
ヌース 子どもの研究と理解について考えること……………山下俊郎
新人園児を迎える……………松石治子
新人園児の母への手紙……………鹿野京子
新人園児の子供たちに……………平井信義
幼稚園と小学校……………中川武夫
幼児に祝詞を如何に語るべきか……………笠原秀定
小鳥を飼う楽しみ（二）……………高島春雄
保育所の現状と問題……………平恒子

たのしいおしごと(三) 及川ふみ
 アメリカ童話から(一)(二) 松原至大
 四月の保育 堀合文子・鈴木とく
 お茶の水女子大学児童相談部開設のお知らせ
 折にふれて

堀合文子・鈴木とく

及川ふみ 波多野完治
 幼児と固体生活 山下俊郎
 遊びと生長 小川正通

幼稚園児のグループリーダー形成について(二) 摩瀬靖正
 保育研究大会の準備と処理の記録をたどって 高橋寿美夫
 講話 生理欲望の教育(三) 加藤常吉
 たのしいおしごと(五) 及川ふみ
 懐しい先生方へ 津守真
 六月の保育 堀合文子
 アメリカだより 相馬均
 この子供たち 松原至大
 教育実際指導研究会(お知らせ) お茶の水女子大
 キンダーブックまつりのお知らせ(フレーベル館)

第五号

- 表紙 三岸節子
 人間性の涵養(一) 倉橋惣三
 ヌース 幼稚園の先生の今昔 及川ふみ
 幼児保育団体について 多田鐵雄
 幼稚園児のグループリーダー形成について(一) 摩瀬靖正
 絵画の具体的指導目標の設定について 富田陽子
 アメリカ通信(五) 津守真
 たのしいおしごと(四) 及川ふみ
 五月の保育 堀合文子・鈴木とく
 この子供たち(一) 松原至大
 教育実際指導研究会のお知らせ お茶の水女子大

第六号

- 表紙 三岸節子
 人間性の涵養(二) 倉橋惣三
 幼児の精神衛生 多田鐵雄
 幼児の製作の新しい指導 及川ふみ
 人間性の涵養(一) 倉橋惣三
 倉橋惣三

第七号

- 表紙 三岸節子
 人間性の涵養(三) 倉橋惣三
 ヌース 一つの希望 多田鐵雄
 夏季保育誌上講習会
 表紙 三岸節子
 幼児の製作の新しい指導 及川ふみ
 幼児の精神衛生 倉橋惣三

夏の保育医学	平井信義	八月の保育	堀合文子・鈴木とく
幼稚園の最近のすう勢			
講話 生理欲望の教育(四)		玉 越 三朗	
七月の保育		加 藤 常吉	
この子供たち			
ゆうぎ講習会・幼稚園教員免許法認定講習会	(予告)	松 原 至 大	
官庁公示連絡事項		お茶の水女子大	
昭和28年度の幼稚園、小学校研究集会の実施について	文 部 省		
盛大に行われたキンダープックまつり	文 部 省	表紙	八月の保育
フレーベル館		三 岸 節 子	堀合文子・鈴木とく
表紙	岸 節 子		
人間性の涵養(四)	倉 橋 惣 三		
ヌース 特別保育	牛 島 義 友		
日光と幼児	平 井 信 義		
幼児ばなしの裏と表	上 沢 謙 二		
講話 生理欲望の教育(五)	加 藤 常 吉		
アメリカ通信(六)	津 守 真 喜		
たのしいおしごと(五)	及 川 ふ み		
セミとトンボ	古 川 晴 男		

特集・日本保育学会第六回大会研究発表	表紙	八月の保育
日本女子大学 奥野あや子・前田美和	三 岸 節 子	堀合文子・鈴木とく
東京学芸大学 稲毛 卓		
愛知学芸大学 稲毛 卓		
名古屋市立保育短期大学 甲斐久生・渡辺紀久子		
江東幼稚園 鈴木とく		
一宮市浅井保育園 野崎とし子		
東京都立秋田美子		
愛育研究所 平井信義		
大阪基督教短期大学 小木曾 光		
保育医学研究会 深田英朗		
大阪学芸大学 小川正通		
官庁公示連絡事項	候補校の申請について	八月の保育
昭和28年度の文部省建築モデルスクール	文 部 省	堀合文子・鈴木とく
官庁公示連絡事項		

西南学院短期大学	高橋さやか	わが国幼稚園の史的変遷(一).....古木弘造
お茶の水女子大学	平井信義・千羽喜代子・野田幸江	保育者の精神衛生(二).....西本脩
日本女子大学	児玉省・岡野伊津子・斎藤愛子	生理欲望と教育(終結).....加藤常吉
名古屋市立保育短期大学	珠川善子・白木喜美子・櫻井良子	この子供たち(五).....松原至大
愛知県立女子短期大学	江上秀雄	六十年前の幼稚園.....吉田昇
愛育研究所	竹田俊雄	幼稚園に於ける言語の指導(一).....今輩倍素行
頌榮短期大学	西本脩	話の理解について報告(四).....谷口和子
栄光幼稚園	日名子太郎	九州水害地見舞の記.....フレーベル館
第十一号		
シンポジウム『幼児保育と準備教育』		
日本女子大学	村山貞雄	表紙.....三岸節子
成蹊小学校	滑川道夫	人間性の涵養(拾遺).....倉橋惣三
お茶の水女子大学	周郷博	ヌース幼稚園の起源.....多田鐵雄
音羽幼稚園	柿内三郎	はき出させる教育.....三木安正
愛育研究所	平井信義	厳粛なる幼児教育.....安間公觀
アメリカだより.....		わが国幼稚園の史的変遷(一).....古木弘造
幼稚園における言語の指導(二).....今輩倍素行		アメリカだより.....古木弘造
沖縄の叫び.....内山憲尚		アメリカだより.....古木弘造
幼稚園における言語の指導(二).....今輩倍素行		アメリカだより.....古木弘造
アメリカ通信(七).....津守真		アメリカだより.....古木弘造
第六回関東保育研究大会記録.....運営本部員(長沼依山)		アメリカだより.....古木弘造
表紙.....		
人間性の涵養(六).....倉橋惣三		
スース 身辺のことから.....山下俊郎		
己れ自らを知る.....重田定正		

第十号

シンポジウム

『幼児保育と準備教育』

日本女子大学 村山貞雄

成蹊小学校 滑川道夫

お茶の水女子大学 周郷博

音羽幼稚園
柿内三郎

愛育研究所 平井信義

アメリカだより.....倉橋惣三著「幼稚園真諦について」

二岸節子 沖縄の叫び.....内山憲尚

幼稚園における言語の指導(二).....今輩倍素行

アメリカ通信(七).....津守真

第六回関東保育研究大会記録.....運営本部員(長沼依山)

表紙.....

人間性の涵養(六).....倉橋惣三

スース 身辺のことから.....山下俊郎

己れ自らを知る.....重田定正

この子供たち(六).....松原至大

第十二号

表紙.....三岸節子

人間性の涵養(拾遺一).....三岸節子

ヌース 大きな舞台と小さな舞台.....及川ふみ

幼稚園の「社会」の指導はどうしたらよいか.....鈴木信政

保育者の精神衛生(二).....西本脩

改訂された「音楽リズムの指導書」にもとづいて山村きよ

冬の室内衛生(暖房其の他の注意).....広瀬興

クリスマスのおはなしと幼児.....上沢謙二

和歌俳句にある「雪」.....右井庄司

アメリカ通信(八).....津守真

この子供たち(七).....松原至大

第五十二卷 総目録